

目次

土の科学 いのちを育むパワーの秘密

まえがき

第1章 土とつながるいのち

土に触れる	017
土を食べる	021
土と植物・動物の栄養	025
土と動植物の健康	029
土と人間の健康、「身土不二」	033
土と土壤	037

039 036 034 030 028 024

第2章 呼吸する土

土に触れる(続き)	044
土にもいろいろあって	046
団粒構造は何をしているのか	046
呼吸をする土	048
炭素貯留の場としての土	052

054 052 048 046 044

第3章 土はどうやってできたのだろう

切り立った崖の前で	060
土壤がつくられる過程	063
土壤は一日にして成らず	066
土の生産力の見方——農芸化学と農業地質学	069
先駆者、ドクチャエフ	073

011

地球史における土壤の誕生
自然界における土壤の役割
土の緩衝能

085 082 077

第4章

モンスーンアジアの水田とその土

- 水田とイネ
なぜ、イネはモンスーンアジアに集中しているのか?
田んぼに水をためると何が起こるのか
水田のよいところ
日本の水田稲作

103 098 095 092 090

第5章

日本の畑の土が水田を広めた?

- 白田と火田

108

- 畑の土のいろいろ
黒ボクと赤黄色土の性質
日本の土はすべて酸性だ
酸性土壤が起こす問題

119 116 112 109

第6章

いま土が危ない

- 加速度的に進行する表土の喪失
進行する地理砂漠化
灌漑農業と土壤の塩類化
熱帯泥炭の開発には未来がない
重金属等による土壤の汚染と劣化

139 135 130 127 124

第7章

土の中の生きものたち

- 土の中の生きものの豊富さ
- 土を耕すミミズやシロアリ
- 窒素循環の鍵を握る微生物
- 植物の生育を助ける菌根菌

第8章

土を肥やす

- 百年前の日本の農業と肥料
- その後の日本と世界の肥料事情
- 肥料資源のこれから
- 増え続ける窒素肥料——そして人口

第9章 土を生かす

歐米の農業近代化

- 農業における環境配慮
- わが国における農業近代化
- 農業近代化の中の土の受難——環境保全型農業へ
- 土なし栽培と植物工場
- 人々の生活の中の土
- 土を教育の中に生かす

久馬一剛 (きゅうま・かずたけ)

1931年生まれ。京都大学農学部農芸化学科卒業。同大学院博士課程修了。京都大学農芸アジア研究センター助教授、教授を経て京都大学農芸部教授。「土壤学講座」を担任。滋賀県立大学環境科学部教授。現在、日本土壤協会理事、京都大学名誉教授。滋賀県立大学名誉教授。この間、日本土壤肥料科学会会長、ペドロジスト懇談会(現日本ペドロジー学会)会長、国際イネ研究会理事などを歴任。水田土壤学、熱帯土壤学を専門とし、日本土壤肥料科学会賞(1975)、日本熱帯農業学会賞(1978)、日本農芸学会賞(1985)を受賞。著書・編著に「土とは何だろうか?」(京都大学出版会)、「最新土壤学」「土壤の事典」(以上、朝倉文庫)などがある。

参照文献

まえがき

高村光太郎, 1914『道程』叙情詩社(新撰名著復刻全集近代文学館, 1980)

林蒲田, 1996『中国古代土壤分類和土地利用』科学出版社, 北京

第1章 土とつながるいのち

小野信一, 2005『土と人のきずな』, 新風舎

康船橋, 1989『克山病と中国のセレン研究』ペドロジスト, 33巻201-212頁

高橋英一, 2009『動物の健康と土(2)』アニテックス, 21巻6号35-40頁

山室隆夫, 2002『ついである記』医学書院(発売)

Yanai, J. et al., 2009, Function of geophagy as supplementation of micronutrients in Tanzania. *Soil Sci. & Plant Nutri.* 55 : 215-223.

URL : <http://wiredvision.jp/news/200801/2008012221.html> 土を食べる人々:起源の一つはマラリア耐性?

第2章 呼吸する土

青木淳一, 1983『自然の診断役 土ダニ』NHKブックス・日本放送協会

伊藤昭彦, 2002『陸上生態系機能としての土壤有機炭素貯留とグローバル炭素循環』日本生態学会誌, 52巻189-227頁

美國繁, 1962『実容積法と土壤の物理性』日本土壤肥料科学雑誌, 33巻48-58頁

Schlesinger, W.H., 1984, *Soil organic matter: a source of*



PHP
Science World
O24

土の科学

いのちを育むパワーの秘密

2010年7月2日 第1版第1刷発行

著者 久馬一剛

発行者 安藤 卓

発行所 株式会社 PHP研究所

東京本部 T 152-8331 千代田区一番町21

新着出版部 TEL 03-3239-6298(編集)

普及一部 TEL 03-3239-6233(販売)

京都本部 T 601-8411 京都市南区西九条北ノ内町11

PHP INTERFACE <http://www.php.co.jp/>

組版 朝日メディアインターナショナル株式会社

装帧 寄藤文平 稲垣基伸(文平經座)

印刷・製本所 図書印刷株式会社

〔ジャンル 環境問題とエコ〕

底丁・乱丁本の場合は出版社製作管理部(TEL 03-3239-6226)へご連絡下さい。

出版部社員様にてお取り替えいたします。

© Kyuma Kazutaka 2010 Printed in Japan. ISBN978-4-569-77961-4